

埼玉県特集



小川 修一 会長

埼玉県情報サービス産業協会

当協会は4月に、県知事の認定を受けた地域経済振興と情報高度化推進を目的とする情報サービス産業団体であり、埼玉県唯一の公益社団法人として新設した。東日本大震災復興や円高克服などにより、新たな課題が現れています。

IT活用による地域振興推進



後閑 博 会長

埼玉県信用保証協会

埼玉県信用保証協会は、「親切・迅速・丁寧」をモットーに、コンサルティング機能を強化し、県内中小企業の経営支援に取り組む。金融円滑化法の期限到来年3月に控え、急増した条件変更先の出口戦略が重要とされています。

コンサルティングを強化



星野 進 会長

埼玉県中小企業団体中央会

埼玉県内中小企業は、東日本大震災の影響に加え、海外経済の減速、円高、増税、電気料金引き上げなどさまざまな懸念を抱え、多難な状況に陥っています。今こそ県内中小企業は、中小

組合間連携強力に推進

外郭団体トップに聞く



江田 元之 理事長

さいたま市産業創造財団

のためのポイントとして、IT投資の増加による情報システム高度化が挙げられている。革新の象徴ともいえるIT技術は、あらゆる領域に活用され、課題解決と成長戦略の鍵となるだろう。我々情報サービス産業団体は、その役割がますます社会的に大きくなっていることを自覚して、活動すべきだと考えている。

スピード感ある支援展開



海沼 春男 代表理事

埼玉中小企業家同友会

なっている。今後、事業継続が困難な企業が徐々に顕在化する傾向を懸念している。中期支援策を実施する企業再生をさらに強化し、県内中小企業の事業継続ができるよう努力したい。

地域密着型の企業経営に

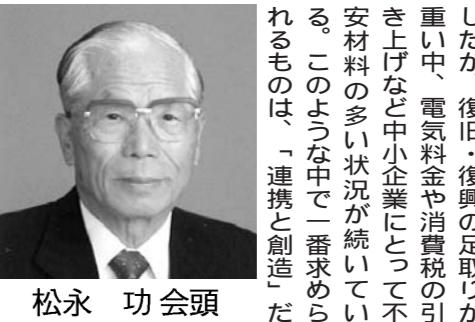


萩野 芳郎 代表幹事

埼玉経済同友会

当会は埼玉県農業の発展に資する提携活動、会員相互の啓発活動として、勉強会や研究会活動などを展開している。昨年度は、「立ち上がり中小企業絆を活かして」をキャッチフレーズとして、県内920中小企業組合の専門支援機関として、支援活動の中心をなす巡回訪問などを通じて、事業の再構築や新規事業創出を積極的に支援する。また、ビジネスチャンス拡大などにつなげるため、「組合間連携」も、強力に推進したい。

提言とフォローアップ



松永 功 会頭

埼玉商工会議所連合会

東日本大震災から1年が経過したが、復旧・復興の足取りが重い中、電気料金や消費税の引き上げなど、中小企業にとって不安材料の多い状況が続いている。このようななかで一番求められるものは、「連携と創造」だ。安価な効率的な生産設備を導入するなどに力を入れている。このような厳しい時代では、既成の価値観にとらわれず、新しい分野に連携と創造で参画していくことが必要だ。この工ネギーこそが明るい展望を引き寄せる源だと信じている。



仁科 俊夫 理事長

埼玉県鍍金工業組合

東日本大震災の復興需要の影響もあり、トラックを中心とした自動車関連が好調なほか、ホンダの寄居工場が来年稼働予定。大いに期待している。

若手の活躍、新戦力に期待



山崎 嘉正 会長

埼玉県物産観光協会

東日本大震災から1年が経過し、東北地方を中心に日本は強いつづれの下、確実に復興の道を歩んでいる。復興への歩みの中で、「ボランティア・アシスター」や「応援物産展」など、地域の活性化に観光や物産が果たす役割が大きい。2012年度の見通しについて多くの会員企業は悲観的だ。大手企業をはじめとして生産の海外移管が加速することが予測され、加えて、本部機能の海外移転を実施する企業が一部で出てきたことが背景にある。

物産・観光相互に相乗効果

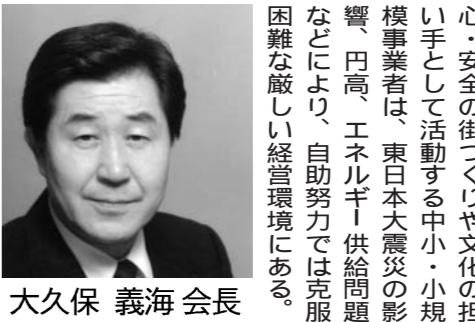


西村 和義 会長

埼玉県経営者協会

当会は2013年1月14日に創立30周年を迎える総務企画委員会の中に、「創立30周年記念事業部会」を設置し、さらなる地域貢献活動を推進する。

コーディネーター機能強化



大久保 義海 会長

埼玉県商工会連合会

日本経済をけん引しつつ、安心・安全の街づくりや文化の担い手として活動する中小・小規模事業者は、東日本大震災の影響、円高、エネルギー供給問題などにより、自助努力では克服困難な厳しい経営環境にある。経営革新や創業支援、国際化支援などに力を入れている。このような厳しい時代では、既成の価値観にとらわれず、新しい分野に連携と創造で参画していくことが必要だ。この工ネギーこそが明るい展望を引き寄せる源だと信じている。

ビジネス戦略拠点
さいたま市
SAITAMA CITY, The Gateway to Your Success

さいたま市は、優れた立地特性とビジネス環境を兼ね備えた東日本のゲートウェイです。立地から事業活動まで企業の皆様のビジネスチャンス実現をきめ細やかにサポートします。

光学機器・レンズ製造業の出荷額は全国1位、医薬品製造業の出荷額は全国3位を誇っています。

| 光学機械器具・レンズ製造業 製造品出荷額政令指定都市順位 | |
|---------------------------------|---------------------|
| 1位 さいたま市 | 63,171 |
| 2位 相模原市 | 11,833 |
| 3位 横浜市 | 4,063 |
| 全国合計 | 650,161 (単位：百万円) |
| 資料：「平成21年 工業統計調査」 | |

| 医薬品製造業 製造品出荷額政令指定都市順位 | |
|--------------------------|-----------------------|
| 1位 大阪市 | 664,483 |
| 2位 神戸市 | 141,102 |
| 3位 さいたま市 | 108,826 |
| 全国合計 | 7,398,518 (単位：百万円) |
| 資料：「平成21年 工業統計調査」 | |

技術の先端を走るさいたま市の企業
さいたま市テクニカルブランド企業

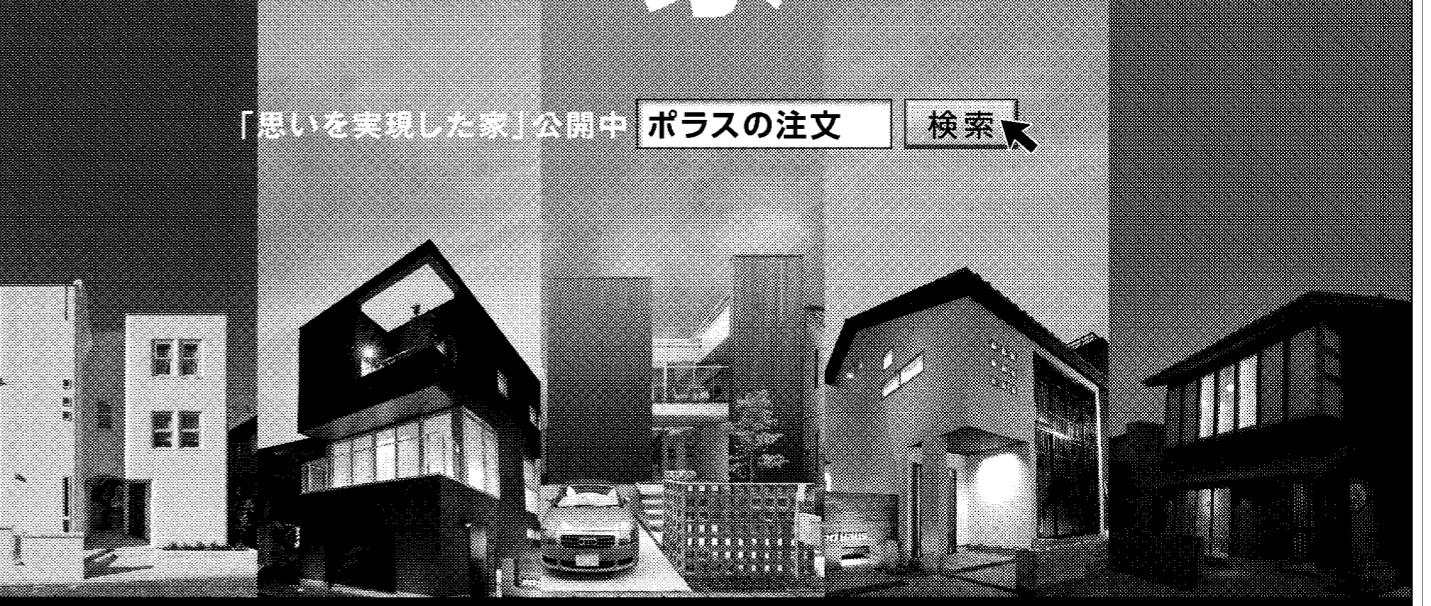
SAITAMA CITY CERTIFIED TECHNOLOGY BRAND COMPANIES

企業の更なる競争力向上を支援し、さいたま市を元気にします。

さいたま市が、技術の独創性・革新性に優れた技術を持つ市内の研究開発型企業を「さいたま市テクニカルブランド企業」として認証する制度です。認証企業については下記ホームページにて掲載しています。

さいたま市経済局経済部産業展開推進課 TEL:048-829-1349 (直通)

<http://www.saitamacity-business.jp>

思い通りに生きるために。
思い通りの家をつくる。

都内第2弾!「練馬ICハウジングギャラリー」に、ポラスの展示場オープン!

ポラスで、注文住宅という選択。POLUS

住まい価値創造企業 ポラスグループ